

第144回 運輸の日 川崎地区連

日 時：12月7日（水）10：00～14：00

場 所：東神トラックステーション

参加者：阿部議長（川崎運送労働組合）、浅井事務局長（丸全昭和運輸労働組合）
小室事務局次長（日新労働組合）、川崎組織拡大委員（楠原輸送労働組合）

内 容：

- ①令和5年4月1日より月60時間を超えた分の時間外労働に対して50%以上の割増が必要になる旨の周知に関するチラシの配布
- ②有給取得率および36協定の締結状況に関するアンケートの実施



感想：

今日の東神トラックステーションはトラックの出入りがなく、多少空きスペースがあったくらいでした

今回も「60時間以上の割増賃金」と「あなたの職場は大丈夫？アンケートと除菌シート」を配りました。

ドライバーの中には「こんなショウモナイ事をやらせようとして(言って)何考えているん

だ？

こんな事会社が守ったら仕事なんか出来ないし、守られたら俺ら生活は出来なくなるんだけど！この業界の先が、どうなろうが知らないし俺には関係ないから」
と語尾を荒くして怒ってました。

阿部議長（川崎運送労働組合）

12/7 組織拡大行動で東神TSで活動をしました。

まず今回は来年度から残業60時間超の割増率が50%にアップするチラシを配りながら、有給取得や36協定締結について話を聞きました。

天気も良かったのですが、車両の動きは停滞気味でした。

感想としてはやはり周知の濃淡があり、会社側が責任を持って遵法であろうとするところと全く知らないところに分かれているようですし、やはりいつもながら高齢者が多いなあと感じました。

後、要望としてもっとTS

を拡張すべきではと言っていたのが印象に残りました。

浅井事務局長（丸全昭和運輸労働組合）

12月7日水曜日 運輸の日

①有給休暇の取得状況について

②36協定の代表者等について

①今回のアンケートでは気軽にとれるようになっていると言う方がほとんどのようでした。

中には稼ぎにならなくなるからこんなものなくしてくれと言う運転手もみられたので少し残念に思いました。

②36協定に関しては大きく2つにわかれていました。代表者等しっかりしているところ、社長の奥さんが適当にやっているようなところや全く知らないようなところと大きくわかれていました。

今回阿部さんと回らせてもらったのですが、自分も知識をもっとつけて話の切り返しなど出来るようになりたいと思いました。

川崎組織拡大委員（楠原輸送労働組合）

今回の「第 144 回運輸の日」では、令和 5 年 4 月 1 日より月 60 時間を超えた分の時間外労働に対して 50%以上の割増が必要になる旨の周知と、有給取得率および 36 協定の締結状況に関するアンケートを行いました。

有給に関しては取得率も比較的高く、ワークライフバランスを考慮する会社が増えてきた印象がある一方で、「暇だから有給を使った」や、「そもそも休暇とったけど有給かどうかわからない」といった声も少なからずありました。

労基法で 5 日以上を取得が義務付けられていることの認知度も 6 割程度の印象で、休めてはいるが説明が十分ではないのではないかと感じました。

36 協定に関してはそもそも 36 協定とはなんなのか？わかってない人が大半を占めており、労働組合がない組織だと曖昧になってしまうと感じました。

給料体系が歩合制の会社に関しては自身の残業時間がまったくわからないパターンも多く、残業制の人ですら会社がつけるものと認識している印象でした。

制度だけ先立ちしており実態が追いつくためには会社だけでなく労働者の意識もかえていけないといけないとより感じる結果だったと思います。

小室事務局次長（日新労働組合）